

「第2回つやまげんぼ塾」アンケートまとめ

「つやまげんぼ塾」で学びたいこと

- ・授業づくり 国語の物語文の進め方
- ・高学年女子との関わり方
- ・授業力を身につけたい。子どもとの関わり（叱り方）

ご意見・ご感想

- ・自分がまだまだ未熟であると改めて感じた。授業力をつけ、「わかる授業」「つながる授業」ができるように努力していきたくと思いました。
- ・模擬授業ができたことが、とても参考になった。同じ教材でも違う捉え方をされていて、こういう場だからこそ、時間をとってできることだと感じた。
- ・授業づくりについて、とても参考になりました。自分の学級の授業がダラダラ続いているので、明日からシンプルに進めていきたい。気になる子へのアプローチの仕方も活用していきます。
- ・教科書について、「教科書で教える」のイメージが強いけど、教科書には大事なことがたくさんあって、初めから見学ばせていくのは、いいなと思った。発達障害の子への対応の視点は、どの子にも通用するし、大切だと思った。
- ・授業でどこに時間をかけるのか、よく考えながら計画を立てることが大事だと改めて思いました。子どもが今までに経験したことを、よく知っておかなければいけないですね。特別支援は、学校教育の全てに共通するので、今自分が関わっている学級に、どんどん取り入れたいです。
- ・普段の授業でも、つい自分がしゃべりすぎたり、教えすぎたりすることがあり、後で反省することがあります。シンプルかつしゃべりすぎないを意識して、明日からまた取り組もうと思います。特別支援の児童だけでなく、普通の児童にもかけてあげられる言葉もたくさん知れて、ありがたいです。
- ・授業を行う際、教科書以外発展的な内容を組み込もうとするクセがありますが、「シンプル is ベスト」を意識して教科書を使った授業を行っていきたくと思います。修業を積んで、その先のステップに進もうと思います。
- ・教科書を上手に生かして、シンプルな分かりやすい授業ができるように努力しようと思いました。
- ・とても勉強になりました。
- ・教科書を教えるというと、書いてある内容を全部教えないといけないと思っていましたが、あっさりいくところと時間をかけるところの軽重をしっかりとつけていくことが大切だと感じました。特別支援の話で聞いた言葉を積極的に使って、子どもたちとつながっていかうと思います。